

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

V. 残留性及び環境中予測濃度算定関係

1. 作物残留

(1) 分析法の原理と操作概要

試料を含水アセトンで抽出し減圧濃縮後、多孔性ケイソウ土カラム及びシリカゲルカラムクロマトグラフィーにて精製した後、ガスクロマトグラフィー(NPD)にてテブコナゾールを定量する。

みかん、なつみかん、すだち、かぼす

試料を均一化した後、アセトン/水(9/1,v/v)混液を加えてホモジナイズし抽出した後、オクタデシルシリル化シリカゲルミニカラムによる精製を行い、高速液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計(LC-MS/MS)で定量する。

(2) 分析対象の化合物

化学名：(RS)-1-*p*-クロロフェニル-4,4-ジメチル-3-(1*H*-1,2,4-トリアゾール-1-イルメチル)
ペンタン-3-オール

分子式：C₁₆H₂₂ClN₃O

分子量：307.8

代謝経路図での記号：[I]

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

(3) 残留試験結果

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経過 日数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾールII			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター		日本バイエルアグロケム(株)	
小麦 (露地) (種子) 平成3年度	23.5%乳剤 1000倍 150L/10a 散布	日植防研	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	14	0.05	0.05	0.07	0.07
			2	21	0.02	0.02	0.05	0.05
			2	28	<0.01	<0.01	0.01	0.01
		長野植防 松代研	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	14	0.16	0.16	0.15	0.14
			2	21	0.14	0.14	0.13	0.13
			2	28	0.04	0.03	0.06	0.06
					(財)日本食品分析センター		日本バイエルアグロケム(株)	
小麦 (露地) (玄麦) 平成10年度	40%フロアブル 2000倍 150L/10a 散布	北海道 植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	13	0.01	0.01	0.01	0.01
			2	20	0.01	0.01	0.01	0.01
		日植防研	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	14	0.06	0.06	0.07	0.07
			2	21	0.04	0.04	0.05	0.05
					(財)日本食品分析センター		バイエルクロップサイエンス(株)	
小麦 (露地) (玄麦) 平成14年度	40%フロアブル 8倍×1回 +16倍×2回 0.8L/10a 無人ヘリコプター による散布	北海道 植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	7	0.59	0.58	0.68	0.66
			3	14	0.24	0.24	0.24	0.23
			3	21	0.14	0.14	0.15	0.15
		群馬植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	7	0.14	0.14	0.15	0.14
			3	15	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					バイエルクロップサイエンス(株)			
小麦 (露地) (玄麦) 平成 15 年度	40%フロアブル 8 倍×1 回 +16 倍×2 回 0.8L/10a 無人ヘリコプター による散布	北海道 植防	0	—			<0.05	<0.05
			3	14			<0.05	<0.05
			3	21			0.06	0.06
			3	28			<0.05	<0.05
		群馬植防	0	—			<0.05	<0.05
			3	14			0.05	0.05
			3	21			<0.05	<0.05
			3	28			<0.05	<0.05
					(財)残留農薬研究所	バイエルクロップサイエンス(株)		
小麦 (露地) (玄麦) 平成 15 年度	40%フロアブル 1000 倍×1 回 +2000 倍×2 回 150L/10a 散布	北海道 中央農試	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	7	0.53	0.52	0.51	0.50
			3	14	0.07	0.06	0.07	0.07
			3	21	0.05	0.05	0.06	0.06
		群馬植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	7	0.20	0.20	0.23	0.22
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	21	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
					(財)日本食品分析センター	(株)化学分析コンサルタント		
小麦 (露地) (玄麦) 平成 18 年度	40%フロアブル 500 倍 25L/10a 散布	北海道 植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.14	0.13	0.15	0.15
			3	7	0.03	0.03	0.03	0.03
			3	14	0.02	0.02	0.02	0.02
			3	21	0.01	0.01	0.02	0.02
		岩手植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.20	0.20	0.14	0.14
			3	7	0.03	0.03	0.05	0.05
			3	14	0.02	0.02	0.02	0.02
			3	21	0.01	0.01	<0.01	<0.01

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経過 日数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター	バイエルクロップサイエンス(株)		
大麦 (露地) (種子) 平成 15 年度	40%フロアブル 16 倍 0.8L/10a 無人ヘリコプター による散布	茨城植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			2	14	1.04	1.04	0.99	0.99
			2	21	0.58	0.55	0.55	0.53
			2	29	0.11	0.10	0.10	0.10
		大分農技 センター	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			2	14	1.34	1.33	1.47	1.44
			2	21	0.91	0.88	0.88	0.88
			2	28	0.24	0.24	0.24	0.24
					(財)日本食品分析センター	(株)化学分析コンサルタント		
大麦 (露地) (種子) 平成 19 年度	40%フロアブル 2000 倍 150L/10a 散布	北海道 植防	0	—	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
			2	14	0.194	0.193	0.215	0.210
			2	21	0.482	0.474	0.471	0.470
			2	28	0.434	0.424	0.437	0.434
		福井 植防	0	—	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
			2	14	0.308	0.303	0.294	0.292
			2	21	0.105	0.102	0.138	0.136
			2	28	0.093	0.092	0.126	0.124
					(財)残留農薬研究所	(株)日曹分析センター		
だいず (露地) (乾燥子実) 平成 21 年	40%フロアブル 2000 倍 200L/10a 散布	北海道 植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	14	<0.01	<0.01	0.01	0.01
			3	28	0.02	0.02	0.02	0.02
			3	42	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
		大分 肥料植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	14	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	28	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	42	0.03	0.03	0.04	0.04

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)残留農薬研究所		(株)日曹分析センター	
だいず (露地) (乾燥子実) 平成 22 年度	40%フロアブル 2000 倍 175L/10a 190L/10a 散布	大分 肥料植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	0.02	0.02	0.03	0.02
			3	28	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	42	0.03	0.03	0.03	0.02
			3	56	0.06	0.06	0.06	0.06
			3	70	0.04	0.04	0.04	0.04
					(財)残留農薬研究所			
だいず (露地) (乾燥種子) 平成 23 年度 【GLP】	40%フロアブル 200 倍 100L/10a 株元散布	日植防 茨城	0	—	<0.01	<0.01		
			3	7	<0.01	<0.01		
			3	14	<0.01	<0.01		
			3	28	<0.01	<0.01		
			3	42	<0.01	<0.01		
			3	56	<0.01	<0.01		
		日植防 千葉	3	70	<0.01	<0.01		
			0	—	<0.01	<0.01		
			3	7	0.02	0.02		
			3	14	0.01	0.01		
			3	28	<0.01	<0.01		
			3	42	0.02	0.02		
			3	56	0.03	0.03		
			3	70	0.02	0.02		
					(財)残留農薬研究所		(株)日曹分析センター	
あずき (露地) (乾燥子実) 平成 21 年度	40%フロアブル 2000 倍 200L/10a 散布	北海道 植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	0.07	0.07	0.08	0.08
			3	14	0.13	0.13	0.14	0.14
			3	28	0.11	0.11	0.11	0.11
			3	42	0.02	0.02	0.02	0.02
	40%フロアブル 2000 倍 150L/10a 散布	滋賀 植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	0.02	0.02	0.02	0.02
			3	14	0.04	0.04	0.04	0.04
			3	28	0.05	0.05	0.06	0.06
			3	42	0.04	0.04	0.05	0.05

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経過 日数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)残留農薬研究所		(株)日曹分析センター	
ばれいしょ (露地) (塊茎) 平成 21 年度	40%フロアブル 2000 倍 200L/10a 散布	長崎 農技開 センター	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	14	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	21	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	40%フロアブル 2000 倍 190L/10a 散布	日植防研 宮崎	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	14	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	21	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
					(財)残留農薬研究所		日本バイエルアグロケム(株)	
てんさい (露地) (根部) 平成 11 年度	40%フロアブル 3000 倍 200L/10a 散布	北海道 中央農試	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			4	14	0.16	0.16	0.11	0.11
			4	21	0.10	0.10	0.11	0.10
			4	28	0.05	0.05	0.07	0.06
		北海道 植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			4	14	0.02	0.02	0.01	0.01
			4	21	0.01	0.01	<0.01	<0.01
			4	28	0.02	0.02	0.01	0.01 <0.01
					(財)残留農薬研究所		日本バイエルアグロケム(株)	
てんさい (露地) (根部) 平成 12 年度	40%フロアブル 2000 倍 150L/10a 散布	北海道 植防 (札幌)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	14	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	21	<0.01	<0.01	0.02	0.02
			2	28	<0.01	<0.01	0.01	0.01
		北海道 植防 (音更)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			2	14	<0.01	<0.01	0.02	0.02
			2	21	<0.01	<0.01	0.01	0.01
			2	28	<0.01	<0.01	0.03	0.02

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経過 日数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター		(株)化学分析コンサルタント	
キャベツ (露地) (葉球) 平成 21 年度	20%フロアブル 1000 倍 300L/10a 散布	新潟 農総研 中山間地 農技 センター	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	1.31	1.28	1.50	1.45
			3	3	0.81	0.78	0.45	0.44
			3	7	0.16	0.16	0.13	0.12
			3	14	0.06	0.06	0.12	0.12
	20%フロアブル 1000 倍 200L/10a 散布	三重植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.46	0.46	0.61	0.61
			3	3	0.11	0.11	0.14	0.13
			3	7	0.19	0.18	0.13	0.12
			3	14	0.07	0.06	0.10	0.10
					(財)残留農薬研究所		日本バイエルアグロケム(株)	
たまねぎ (露地) (鱗茎) 平成 12 年度	40%フロアブル 2000 倍 200L/10a 散布	北海道 中央農試	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	3	<0.01	<0.01	0.04	0.04
			3	7	0.01	0.01	<0.01	<0.01
		日植防研 牛久	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	<0.01	<0.01	0.02	0.02
			3	3	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
					(財)残留農薬研究所		日本バイエルアグロケム(株)	
ねぎ (露地) (茎葉) 平成 13 年度	20%フロアブル 1000 倍 200L/10a 散布	北海道 植防 (根深ねぎ)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	14	0.10	0.10	0.09	0.08
			3	21	0.05	0.04	0.09	0.08
			3	28	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
	20%フロアブル 1000 倍 150L/10a 散布	日植防研 高知 (葉ねぎ)	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	14	0.11	0.11	0.15	0.14
			3	21	0.01	0.01	0.03	0.02
			3	28	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経過 日数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					日本バイエルアグロケム(株)			
ねぎ (露地) (茎葉) 平成13年度	20%フロアブル 1000倍 200L/10a 散布	埼玉植防 (根深ねぎ)	0	—			<0.01	<0.01
			3	14			0.03	0.02
			3	21			0.01	0.01
			3	28			0.01	0.01
		滋賀植防 (葉ねぎ)	0	—			<0.01	<0.01
			3	14			0.16	0.15
			3	21			0.11	0.10
			3	28			0.03	0.02
					青森県農林総合研究センター			
にんにく (露地) (鱗茎) 平成20年度	20%フロアブル 1000倍 300L/10a 散布	青森 農総研 センター	0	—	<0.01	<0.01		
			3	7	<0.01	<0.01		
			3	14	<0.01	<0.01		
			3	21	<0.01	<0.01		
		青森農総 研センター 畑作園芸 試験場	0	—	<0.01	<0.01		
			3	7	<0.01	<0.01		
			3	14	<0.01	<0.01		
			3	21	<0.01	<0.01		
					(財)残留農薬研究所		(株)日曹分析センター	
にら (施設) (茎葉) 平成22年度	20%フロアブル 1000倍 200L/10a 散布	福島植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	2.51	2.48	2.52	2.46
			3	14	3.24	3.20	4.39	4.24
			3	21	0.56	0.56	0.54	0.54
	20%フロアブル 1000倍 178L/10a 散布	日植防研 宮崎	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	10.5	10.2	11.5	11.5
			3	14	5.79	5.52	5.23	5.16
			3	21	2.56	2.46	2.11	2.10

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経過 日数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)残留農薬研究所			
わけぎ (露地) (茎葉) 平成 15 年度	20%フロアブル 1000 倍 300L/10a 散布	愛知植防	0	—	<0.05	<0.05		
			3	3	2.43	2.40		
			3	7	1.02	1.00		
			3	14	0.67	0.66		
	20%フロアブル 1000 倍 278L/10a 散布	沖縄 病害虫 防除所	0	—	<0.05	<0.05		
			3	3	0.16	0.16		
			3	7	0.06	0.06		
			3	14	<0.05	<0.05		
					バイエルクロップサイエンス(株)			
わけぎ (露地) (茎葉) 平成 17 年度	20%フロアブル 1000 倍 300L/10a 散布	大分肥料 植防	0	—			<0.05	<0.05
			3	3			3.47	3.38
			3	7			1.12	1.08
			3	14			0.56	0.54
		沖縄農試 名護支場	0	—			<0.05	<0.05
			3	3			1.51	1.44
			3	7			0.40	0.40
			3	14			0.16	0.15
					高知県農業技術センター			
はないら (施設) (花茎) 平成 22 年度	20%フロアブル 1000 倍 200L/10a 散布	高知農技 センター	0	—	<0.01	<0.01		
			3	1	3.89	3.87		
			3	3	2.45	2.43		
			3	7	0.74	0.73		
					高知県農業技術センター			
はないら (施設) (花茎) 平成 22 年度	20%フロアブル 1000 倍 200L/10a 散布	高知農技 センター	0	—	<0.01	<0.01		
			3	1	3.88	3.86		
			3	3	2.75	2.74		
			3	7	0.97	0.96		

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経過 日数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					徳島県農林水産総合 技術支援センター		高知県農業技術センター	
しょうが (露地) (根茎) 平成 22 年度	20%フロアブル 1000 倍 200L/10a 散布	徳島農水 総技支 センター	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	3	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
しょうが (露地) (根茎) 平成 23 年度	20%フロアブル 1000 倍 200L/10a 散布	高知農技 センター	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	3	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	7	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	14	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
					大分県農林水産研究センター			
しそ (施設) (葉部) 平成 18 年度	20%フロアブル 4000 倍 300L/10a 散布	大分 農水研 センター	0	—	<0.04	<0.04		
			2	14	0.26	0.26		
			2	21	0.21	0.20		
			2	28	<0.04	<0.04		
					大分県農林水産研究センター			
しそ (施設) (葉部) 平成 18 年度	20%フロアブル 4000 倍 300L/10a 散布	大分 農水研 センター	0	—	<0.05	<0.05		
			2	14	0.27	0.24		
			2	21	<0.05	<0.05		
			2	28	<0.05	<0.05		
					(財)残留農薬研究所		バイエルクロップサイエンス(株)	
りんご (露地・無袋) (果実) 平成 16 年度	20%フロアブル 2000 倍 500L/10a 散布	岩手植防	0	—	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
			3	1	0.10	0.10	0.12	0.12
			3	7	0.06	0.06	0.10	0.10
			3	14	0.03	0.03	0.04	0.04
			3	21	0.02	0.02	0.02	0.02
		石川植防	0	—	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
			3	1	0.28	0.28	0.43	0.42
			3	7	0.18	0.18	0.22	0.22
			3	14	<0.02	<0.02	0.03	0.03
			3	21	<0.02	<0.02	0.02	0.02

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)残留農薬研究所		バイエルクロップサイエンス(株)	
日本なし (露地・無袋) (果実) 平成 16 年度	20%フロアブル 2000 倍 400L/10a 散布	福島植防	0	—	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
			3	1	0.63	0.62	1.08	1.06
			3	7	0.46	0.46	0.88	0.87
			3	14	0.37	0.37	0.47	0.46
			3	21	0.29	0.29	0.34	0.34
	20%フロアブル 2000 倍 500L/10a 散布	福井植防	0	—	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
			3	1	0.97	0.96	1.53	1.50
			3	7	0.54	0.54	1.06	1.05
			3	14	0.71	0.70	1.69	1.68
			3	21	0.52	0.52	0.72	0.70
					(財)残留農薬研究所		日本バイエルアグロケム(株)	
もも (露地・無袋) (果肉) 平成 13 年度	20%フロアブル 2000 倍 400L/10a 散布	愛知 農総試	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.09	0.09	0.11	0.11
			3	3	0.08	0.08	0.10	0.10
			3	7	0.06	0.06	0.11	0.11
	20%フロアブル 2000 倍 300L/10a 散布	和歌山 果園試 紀北	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.10	0.10	0.10	0.10
			3	3	0.06	0.06	0.07	0.06
			3	5	0.04	0.04	0.06	0.06
					(財)残留農薬研究所		日本バイエルアグロケム(株)	
もも (露地・無袋) (果皮) 平成 13 年度	20%フロアブル 2000 倍 400L/10a 散布	愛知 農総試	0	—	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02
			3	1	6.13	5.96	4.70	4.69
			3	3	3.81	3.78	3.52	3.48
			3	7	4.17	4.16	3.49	3.34
	20%フロアブル 2000 倍 300L/10a 散布	和歌山 果園試 紀北	0	—	<0.01	<0.01	<0.02	<0.02
			3	1	4.86	4.80	3.16	3.10
			3	3	4.96	4.92	2.30	2.28
			3	5	3.62	3.52	1.90	1.89

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経過 日数	分析結果(ppm)						
					公的分析機関		社内分析機関				
					テブコナゾール[I]						
					最高値	平均値	最高値	平均値			
					(財)日本食品分析センター						
ネクタリン (露地・無袋) (果肉) 平成 15 年度	20%フロアブル 2000 倍 15L/樹 散布	福島果試	0	—	<0.05	<0.05					
			3	1	0.63	0.63					
			3	3	0.58	0.56					
			3	7	0.47	0.46					
	20%フロアブル 2000 倍 500L/10a 散布	長野植防 須坂研	0	—	<0.05	<0.05					
			3	1	1.57	1.53					
			3	3	0.76	0.74					
			3	7	0.87	0.84					
			3	14	0.31	0.30					
									(株)化学分析コンサルタント		
あんず (露地・無袋) (果実) 平成 17 年度	20%フロアブル 2000 倍 400L/10a 散布	青森 農総研 センター	0	—			<0.05	<0.05			
			3	1			0.77	0.76			
			3	3			0.62	0.62			
			3	7			0.67	0.66			
		長野植防 須坂研	0	—			<0.05	<0.05			
			3	1			0.69	0.68			
			3	3			0.68	0.68			
			3	7			0.39	0.39			
							(財)日本食品分析センター				
	すもも (露地・無袋) (果実) 平成 15 年度	20%フロアブル 2000 倍 500L/10a 散布	福島植防	0			—	<0.05	<0.05		
3				1	0.32	0.32					
3				3	0.29	0.28					
3				7	0.13	0.12					
3				14	0.06	0.06					
長野植防 須坂研			0	—	<0.05	<0.05					
			3	1	0.39	0.38					
			3	3	0.16	0.16					
			3	7	0.79	0.76					
			3	14	0.42	0.42					

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経過 日数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター		(株)化学分析コンサルタント	
うめ (露地・無袋) (果実) 平成 20 年度	20%フロアブル 2000 倍 400L/10a 散布	群馬植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.22	0.22	0.21	0.21
			3	3	0.14	0.14	0.13	0.13
			3	7	0.04	0.04	0.03	0.03
			3	14	0.18	0.18	0.16	0.16
		長野植防 南信研	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	1.05	1.03	1.13	1.12
			3	3	1.12	1.07	1.33	1.30
			3	7	0.53	0.53	0.58	0.58
			3	14	0.19	0.18	0.17	0.17
					(財)残留農薬研究所		日本バイエルアグロケム(株)	
おうとう (施設・無袋) (果実) 平成 13 年度	20%フロアブル 2000 倍 500L/10a 散布	岩手植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	0.42	0.41	0.85	0.82
			3	14	0.20	0.20	0.76	0.75
			3	21	0.04	0.04	0.09	0.09
	20%フロアブル 2000 倍 400L/10a 散布	日植防研 東北	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	7	0.52	0.50	0.73	0.73
			3	14	0.35	0.34	0.41	0.40
			3	21	0.08	0.08	0.14	0.14
					(財)残留農薬研究所		バイエルクロップサイエンス(株)	
おうとう (施設・無袋) (果実) 平成 16 年度	20%フロアブル 2000 倍 500L/10a 散布	岩手植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			2	1	1.77	1.76	2.15	2.14
			2	3	1.32	1.31	1.76	1.76
			2	7	0.66	0.65	0.90	0.90
			3	1	1.41	1.41	2.01	1.98
			3	3	1.10	1.10	1.46	1.44
			3	7	0.89	0.88	1.08	1.08
	20%フロアブル 2000 倍 200L/10a 散布	秋田果試	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			2	1	1.25	1.24	1.21	1.21
			2	3	1.20	1.20	1.12	1.08
			2	7	0.24	0.24	0.83	0.82
			3	1	1.29	1.27	1.33	1.32
			3	3	0.94	0.93	1.15	1.12
			3	7	0.85	0.82	0.86	0.86

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					バイエルクロップサイエンス(株)			
おうとう (施設・無袋) (果実) 平成 17 年度	20%フロアブル 2000 倍 400L/10a 散布	岩手植防	0	—			<0.05	<0.05
			3	1			3.25	3.19
			3	3			2.16	2.12
			3	7			1.87	1.82
	20%フロアブル 2000 倍 500L/10a 散布	福島植防	0	—			<0.05	<0.05
			3	1			2.42	2.34
			3	3			1.73	1.72
			3	7			0.68	0.66
					(財)残留農薬研究所		バイエルクロップサイエンス(株)	
ぶどう (施設・無袋) (果実) 平成 16 年度	20%フロアブル 2000 倍 200L/10a 散布	岩手植防	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	0.18	0.18	0.69	0.68
			3	7	0.78	0.76	0.78	0.78
			3	14	0.36	0.36	0.51	0.51
			3	21	0.25	0.24	0.36	0.36
	20%フロアブル 2000 倍 500L/10a 散布	秋田果試	0	—	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
			3	1	3.18	3.12	3.14	3.08
			3	7	2.71	2.68	3.95	3.94
			3	14	3.11	3.06	3.75	3.70
			3	21	2.93	2.90	3.63	3.60
					(財)残留農薬研究所		日本バイエルアグロケム(株)	
かき (露地・無袋) (果実) 平成 13 年度	20%フロアブル 2000 倍 300L/10a 散布	岐阜植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	14	0.18	0.18	0.29	0.29
			3	21	0.09	0.09	0.20	0.19
			3	28	0.04	0.04	0.09	0.08
	20%フロアブル 2000 倍 500L/10a 散布	和歌山 果園試 紀北	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	14	0.13	0.12	0.18	0.18
			3	21	0.17	0.17	0.18	0.18
			3	28	0.11	0.11	0.12	0.12

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)日本食品分析センター		(株)化学分析コンサルタント	
かき (露地・無袋) (果実) 平成 19 年度	20%フロアブル 2000 倍 500L/10a 散布	岐阜植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.46	0.46	0.50	0.48
			3	3	0.39	0.38	0.45	0.44
			3	7	0.38	0.36	0.34	0.33
			3	14	0.21	0.20	0.35	0.34
	20%フロアブル 2000 倍 300L/10a 散布	奈良植防	0	—	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
			3	1	0.41	0.39	0.17	0.17
			3	3	0.30	0.30	0.19	0.18
			3	7	0.24	0.24	0.08	0.08
			3	14	0.23	0.22	0.09	0.09
					岡山県農林水産総合センター			
いちじく (露地) (可食部) 平成 20 年度	20%フロアブル 2000 倍 10L/樹 灌注	岡山 農水総合 センター	0	—	<0.05	<0.05		
			3	1	<0.05	<0.05		
			3	3	<0.05	<0.05		
			3	7	<0.05	<0.05		
			3	14	<0.05	<0.05		
		広島 総技研	0	—	<0.05	<0.05		
			3	1	<0.05	<0.05		
			3	3	<0.05	<0.05		
			3	7	<0.05	<0.05		
			3	15	<0.05	<0.05		
					(財)残留農薬研究所		日本バイエルアグロケム(株)	
茶 (露地) (荒茶)	20%フロアブル 2000 倍 200L/10a 散布	茨城農総 センター	0	—	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01
			1	7	13.1	13.1	16.5	16.3
			1	14	11.7	11.6	14.2	13.8
			1	21	0.53	0.52	0.54	0.52
		京都茶研	0	—	<0.02	<0.02	<0.01	<0.01
			1	7	5.05	5.02	6.60	6.54
			1	14	6.42	6.33	6.37	6.19
			1	21	1.62	1.31	1.84	1.74

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経過 日数	分析結果(ppm)					
					公的分析機関		社内分析機関			
					テブコナゾール[I]					
					最高値	平均値	最高値	平均値		
					日本バイエルアグロケム(株)					
茶 (露地) (浸出液) 平成 12 年度	20%フロアブル 2000 倍 200L/10a 散布	茨城農総 センター	0	—			<0.01	<0.01		
			1	7			6.80	6.76		
			1	14			5.77	5.54		
			1	21			0.16	0.16		
		京都茶研	0	—			<0.01	<0.01		
			1	7			2.22	2.12		
			1	14			2.56	2.46		
			1	21			0.46	0.46		
					(財)日本食品分析センター	(株)化学分析コンサルタント				
茶 (露地) (荒茶) 平成 20 年度	20%フロアブル 2000 倍 400L/10a 散布	高知農技 センター	0	—	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1		
			2	3	93.6	92.0	95.9	95.4		
			2	7	38.0	37.3	38.9	37.8		
			2	14	15.9	15.8	16.3	16.0		
		宮崎 総農試	0	—			<0.1	<0.1		
			2	3			60.0	59.4	56.9	55.8
			2	7			21.7	21.0	22.5	22.3
			2	14			7.8	7.6	7.7	7.5
					(株)化学分析コンサルタント					
茶 (露地) (浸出液) 平成 20 年度	20%フロアブル 2000 倍 400L/10a 散布	高知農技 センター	0	—			<0.1	<0.1		
			2	3			23.2	22.6		
			2	7			8.2	8.0		
			2	14			3.6	3.5		
		宮崎 総農試	0	—			<0.1	<0.1		
			2	3			14.4	14.3		
			2	7			5.8	5.7		
			2	14			1.9	1.8		

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経過 日数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(財)残留農薬研究所			
茶 (露地) (荒茶) 平成 28 年度 【GLP】	20%フロアブル 2000 倍 333 L/10a 散布	日植防研 宮崎	0	—	<0.01	<0.01		
			2	7	13.1	13.0		
			2	14	5.12	5.06		
			2	21	1.17	1.68		
					(財)残留農薬研究所			
あさつき (露地) (茎葉) 平成 15 年度	20%フロアブル 1000 倍 300L/10a 散布	山形 砂丘地 農試	0	—	<0.05	<0.05		
			3	3	5.56	5.54		
			3	7	1.84	1.84		
			3	14	1.01	0.98		
		福島植防 郡山	0	—	<0.05	<0.05		
			3	3	1.13	1.10		
			3	7	0.24	0.24		
			3	14	0.42	0.41		
					(株)化学分析コンサルタント			
飼料用 えんばく (露地)(茎葉) 平成 15 年度	40%フロアブル 原液 0.1mL /水 30mL /種子 1kg (300 倍) 吹付け又は 塗布処理	日植防研 高知	0	—			<0.01	<0.01
			1	134			<0.01	<0.01
		日植防研 宮崎	0	—			<0.01	<0.01
			1	125			<0.01	<0.01

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経 過 日 数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(株)エスコ			
温州みかん (施設) (果肉) 平成 23 年度 【GLP】	18.2%フロアブル 1500 倍 500L/10a 散布	和歌山 植防	0	—		<0.01	<0.01	
			3	1		0.03	0.02	
			3	3		0.02	0.02	
			3	7		0.04	0.03	
			3	14		0.04	0.04	
			3	21		0.01	0.01	
	18.2%フロアブル 1500 倍 666L/10a 散布	大分 肥植防	0	—		<0.01	<0.01	
			3	1		0.01	0.01	
			3	3		<0.01	<0.01	
			3	7		<0.01	<0.01	
			3	14		<0.01	<0.01	
			3	21		<0.01	<0.01	
					(株)エスコ			
温州みかん (施設) (果皮) 平成 23 年度 【GLP】	18.2%フロアブル 1500 倍 500L/10a 散布	和歌山 植防	0	—	<0.05	<0.05		
			3	1	6.75	6.70		
			3	3	7.09	7.07		
			3	7	6.45	6.35		
			3	14	7.85	7.84		
			3	21	6.68	6.66		
	18.2%フロアブル 1500 倍 666L/10a 散布	大分 肥植防	0	—	<0.05	<0.05		
			3	1	2.41	2.40		
			3	3	2.61	2.60		
			3	7	1.80	1.77		
			3	14	1.73	1.73		
			3	21	1.80	1.78		

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経 過 日 数	分析結果(ppm)							
					公的分析機関		社内分析機関					
					テブコナゾール[I]							
					最高値	平均値	最高値	平均値				
					(株)エスコ							
なつみかん (露地) (果実全体) 平成 22 年度 【GLP】	18.2%フロアブル 1500 倍 500L/10a 散布	日植防 千葉	0	—		<0.01	<0.01					
			3	1		2.08	1.99					
			3	3		2.09	2.08					
			3	6		2.20	2.20					
			3	13		1.91	1.89					
			3	20		2.06	2.05					
		日植防 宮崎	0	—		<0.01	<0.01					
			3	1		1.23	1.22					
			3	3		1.17	1.17					
			3	6		0.72	0.70					
			3	13		0.58	0.58					
			3	20		0.44	0.44					
								(株)エスコ				
			すだち (露地) (果実) 平成 23 年度	18.2%フロアブル 1500 倍 542~583L/10a 散布 508~542L/10a		徳島植防	0	—	<0.01	<0.01		
3	1	1.15			1.12							
3	3	0.70			0.70							
3	7	0.69			0.68							
3	14	0.69			0.68							
3	21	0.66			0.64							
					(株)エスコ							
かぼす (露地) (果実) 平成 23 年度	18.2%フロアブル 1500 倍 556L/10a 散布	大分 肥植防	0	—	<0.01	<0.01						
			3	1	0.38	0.36						
			3	3	0.37	0.36						
			3	7	0.27	0.25						
			3	14	0.27	0.27						
			3	21	0.30	0.29						

本資料に記載された情報に係る権利及び内容の責任はバイエルクロップサイエンス株式会社にある。

作物名 (栽培形態) (分析部位) 年度	剤型 (有効成分量) 希釈倍数 又は使用量 使用方法	試料調製 場所	使用 回数	経過 日数	分析結果(ppm)			
					公的分析機関		社内分析機関	
					テブコナゾール[I]			
					最高値	平均値	最高値	平均値
					(株)エコプロ・リサーチ			
未成熟 そらまめ (施設) (未成熟子実) 平成 24 年度	20%フロアブル 4000 倍 267L/10a 散布	鹿児島県 農業開発 総合 センター	0	—		<0.02	<0.02	
			2	1		0.02	0.02	
			2	3		0.02	0.02	
			2	8		0.04	0.04	
			2	15		0.05	0.05	
			2	29		0.03	0.03	
			2	44		0.02	0.02	
					日本エコテック(株)			
未成熟 そらまめ (施設) (未成熟子実) 平成 25 年度	20%フロアブル 4000 倍 267L/10a 散布	鹿児島県 農業開発 総合 センター	0	—		<0.02	<0.02	
			2	1		0.02	0.02	
			2	3		<0.02	<0.02	
			2	7		0.04	0.04	
			2	14		0.04	0.04	
			2	28		0.05	0.05	
			2	42		<0.02	<0.02	
					(株)化学分析コンサルタント			
ホップ (露地) (乾花) 平成 26 年度	20%フロアブル 1000 倍 500L/10a 散布	岩手県 農業研究 センター (軽米町)	0	—		<0.02	<0.02	
			3	14		0.31	0.30	
			3	21		0.06	0.06	
			3	28		0.04	0.04	
		岩手県 農業研究 センター (三戸町)	0	—		<0.02	<0.02	
			3	14		0.67	0.67	
			3	21		0.20	0.20	
			3	28		0.26	0.26	
			3	28		0.26	0.26	